



↑ペットボトルのキャップを仕分けする生徒会役員

## ★ 鷹巣中学生徒会がキャップ回収 世界の子どもたちを救おう

キャップを集めて、世界の恵まれない子どもたちにワクチンを贈ろう。鷹巣中学校生徒会は昨年度からペットボトルのキャップを回収していて、2月23日には生徒会役員が2月中に集められたキャップの集計作業を行いました。

この日は、役員たちが生徒の家庭などから持ち込まれたキャップからシールをはがし、ペットボトルとそれ以外のもののキャップを選別して、全個数を数えました。同生徒会によると、昨年からはじめたこの活動が周知され、現在は地域からもキャップが寄せられるようになり、今年1月までに5500個が集まったそうです。

回収されたキャップは400個で10円になり、ポリオワクチンが1人分20円のため、800個で子どもの命が救えることとなります。

生徒会長の川畑将矢君（2年）は「多くの人を救えるので誇りに思います。周りの人やみんなの協力があって活動しているという実感があります」と話していました。

↓出発式で激励される谷尾さん（左から3番目）ら選手たち



ま  
ち  
の  
話  
題

1

## ★ 谷 県下一周市郡対抗駅伝競争大会 谷尾選手が主軸として活躍

第57回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競争大会が2月20日から5日間、53区間589キロで競われ、これに先立ち19日には出水市役所で出水チームの出発式がありました。

出発式には、出水教育事務所や出水市役所関係者のほか、本町から川添町長らも駆けつけ、選手たち

にエールを送りました。

この大会には、出水地区の選手として本町から谷尾政樹さん（母良木）が出場し、初日、2日目、4日目に出走。チームの主軸として活躍されました。

出水チームは、昨年よりプラス24分54秒となり、順位を一つ下げて7位でした。